やる気発生装置

教室通信Ｖｏｌ．８
Ｈ２５．４．２３
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

高校生テストに強くなるための数学攻略法

「何時間もかけて数学の問題集を必死で解いているのに全然解けるようにならへん！」という悩みを持っている人はいませんか？

もし、学校で購入した問題集（3TRIAL, 4STEP, チャート等）をノートにやることに半端じゃない時間を費やしているのになかなか手応えを感じられないということがあれば、やり方を再確認してみてください。

解答をうまく利用することで成果を上げる道がありそうです。

① 頑張って問題を解く。（すごく時間がかかるけどひたすらがんばる）
　わからなければ教科書を見直す。先生に聞く。じっくり考える。
　　↓
②ようやく解けたから答を見てチェックする。あっていた！
　　↓
③マルをつけて、終わり。

塾で数学をがんばっている皆さんの様子をみているとこんな感じの人がよくいます。
これですごく時間かかるなあ…と感じている人は、最初から解答を見るやり方を試してみてください。

① 解く問題と、その解答を３分間見る。
　※見ながら、解答例に印をつけていくと良いです。
　　・この考え方・式変形は納得できる。→」
　　・何をやっているのかよく分からない。→？をつける，マーカーを引くなど
　　↓
② 解答を見ないで、同じ問題をノートにやってみる。
　　↓
③ ノートと解答を見比べて、必要な部分が確実に再現できているか確認。

ポイントは①をやっている時に時間をできるだけ短くすることです。（タイマーで計るとよい）
解答を見る作業は集中力を使うので５分以上かけると理解度が落ちてきます。
もし，解き方で理解できない部分，納得できない所があった場合、①の段階で悩むより，とにかく一度ノートにやって自分で再現できるようになってからじっくり考えると良いです。
頭に入っていないことをあれこれ考えるより、一度頭に入れたことを再検討するほうがはっきり理解できるからです。
こうやって、「問題集と同じ問題なら自分で解答が書ける」という状態までとにかく持っていってみよう。かなり時間が短縮できるはずです。

→　つづく！

→つづき

「でも自分で一から考えて解かないと力がつかへんやんか！」と考える人もいるでしょう。
そうです。その通りなんです！
ぜひ，自力で解くための練習をしましょう。
問題集の問題をひたすら考えることに費やしてきた時間を、

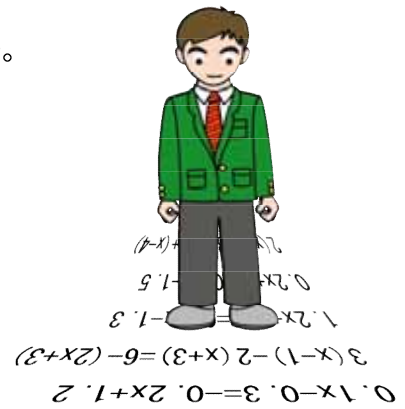
テストの過去問題を解くことに使おう！

教室には先輩たちが持ってきてくれた数学のテスト問題の膨大なストックが有ります。
幸い，数学は教科書が変わってもテスト内容はほとんど変わりません。
これをどんどん活用して定期テストに備えると良いです。

定期テストの問題は、内容的には 3TRIAL や 4STEP とほぼ同じです。
（これらの問題集の問題をテスト用紙に簡単に貼り付けられる便利なソフトがあるので、ますます同じ問題が出るようになりました・・・。）
でも、問題集をノートにやる事と試験問題を解くことは違います。
野球で言うとフリーバッティングと試合くらい違うと思います。
それは

・問題の並び順が、問題集のように解法別に並んでいるわけではない
・一定の時間の中で解くことを要求される（←これ大事！）

という理由になるでしょう。
素振りやフリーバッティングだけして公式戦に行っても打てません。
だから，実戦を想定した練習、練習試合をやるんです。
その中で、
「実戦では自分はどれくらいミスをしてしまうのか」
「何に気をつければ結果を出せるか」
が見えてくるはずです。
問題集をやるだけが全ての勉強になってしまうと、
その部分の積み重ねがないまま実戦に臨むことになります。
これまで、問題集を解くことに時間をかけてきたのに
結果を出せなかった人は、時間と労力の使い方を見直してみることで
大きく伸びる可能性があります！



一方で「数学にあまり勉強時間をかけていないし結果も出ていません」という人は…？
やれば出来るのでもっと可能性アリです！
最初に自信がないとなかなか問題を解く気にならないのはよく分かります。
まず「解答を先に見て」、「自分で再現する」ことを細かく、少しずつ続けてみよう！
高校の数学は解法を考えつく力があるかどうかはほとんど関係ありません。
「やり方を知っているか」「それを身につける練習をしたか」が全てです。
そこを押さえればゲーム感覚で楽しめる教科です。
ぜひ数学を敵ではなくて味方にしてください。いったん味方になると心強いですよ！！